



# 第六回「鎌倉アカデミアを伝える会」

「鎌倉アカデミア」は戦後の荒廃の中で、新しい世界の担い手を作ろうと、鎌倉でいち早く作られた大学校です。「大学」への道は4年半で閉ざされましたが、自由を求める知識人と若者たちの熱い思いがここに凝縮しました。そしてこの場を巣立った若者たちは戦後の日本に多くの貴重な足跡を残しました。

2006年、発祥の地材木座光明寺で催された「創立60年記念祭」をきっかけに、鎌倉市民の手で「鎌倉アカデミアを伝える会」を結成し、今なお関係者の声をお聞きしながらその歴史を語りついでいます。なお本年はあの鶴見事故で亡くなられた方々の50回忌となります。学長を務めた三枝博音もそのお一人でした。

どうぞお一人でも多くご参加下さい。

日時 2012年5月26日(土) 午後1時～4時半

場所 鎌倉 材木座光明寺 書院にて

(JR鎌倉駅より京急バス「小坪経由 逗子駅」行15分 光明寺下車)

プログラム 法要(記念碑前にて) 午後1時

茶話会 卒業生たちのショートスピーチ (1時半～4時半)

- 鎌倉アカデミア「学生歌」と作曲家矢代秋雄(川合良一氏)
- 女子学生たちの「鎌倉大学」(末次・荒井・末松ほか各氏)
- 『父・吉田謙吉と昭和モダン』を出版して(塩澤珠江氏)
- 「産業科のサムライたち」(文学科1期生 服部博明氏)
- 「作曲家 いずみたく」を語る(演劇科1期生 津上忠氏)
- 卒業生・ゆかりの方々 座談会

当日、昨年の「伝える会記録集」をお配りします。例年通りミニ写真展もあります。

資料代 1000円(当日受付にて)

主催:「鎌倉アカデミアを伝える会」  
(市民実行委員会)

資料提供・協力:鎌倉市中央図書館

お問い合わせ先:090-3007-9025  
(小泉)



2011年5月「鎌倉アカデミアを伝える会」  
に集った卒業生達 光明寺開山堂を背景に



東日本大震災被災地の復興を応援します

